



わかったつもりにならないために～自分事として想像することの重要性～

初夏の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。平素より本校教育活動にご理解ご尽力賜り、感謝申し上げます。先日のオープンスクールでは休み時間の過ごし方も御覧いただいたことと思います。子どもたちは自分の自由な時間を過ごしているわけですが、その過ごし方への心配もされている保護者の方もおられたのではないのでしょうか。子どもにとってその時間の過ごし方は様々です。もし自分の子どもの周りとの係わりを持たない様子に不安に感じた際、「一人で大丈夫か」と直球で投げかけるのではなく「休み時間、何にしていたの？」などオープンな回答を子どもができるようにしていただくと、話が広がることにつながります。その中で気になることがあれば、担任へ相談いただければと思います。ある事象を見た・聞いた側の「想像力」が重要になります。

先日、東京大学名誉教授で「バカの壁」の著書で有名な養老孟子さんのインタビューを某報道関係機関で実施されました。多くの著書がある中で、戦争に係わる著書が見られないことへの質問で、養老氏は戦中戦後の食糧難での苦しさや空襲による爆弾で窓が震える様子を想起しながら次のように語られました。

戦争を若い世代に伝えたいという思いはない。そういうことばを信用していなく、実体験というものが重要だと思っている。(中略)ことばにした状況の方がどんどん大きくなり、本来ことばが出てきた背景にある世界の方が小さくなっている。物事はことばや情報で伝えられるものと伝えられない背景があり、その想像力が聞く方にあるかという問題である。

「想像力が聞く方にある」とは、ということなのか？ 平たく言えばことばだけを信じるのではなく、自分事として考えられているのかということなのです。「バカの壁」で養老氏は、BBC制作の妊娠から出産までのドキュメンタリーを見せた際の男子学生と女子学生の感想の違いを指摘しています。女子学生は「新しい発見があった」といい、男子学生は「保健体育の授業で聞いたことがある」と言うのです。そこに「自分事」として捉えているかどうかに差異があったのです。養老氏はこのインタビューで想像力の大切さについて、さらに次のように述べています。

自分事として考えず、情報を捉えることによって「わかった」という誤解が生じることが一番まずいことである。報道でこんなことを言っているけど、本当にそうなのだろうか、ウクライナやミャンマーで建物が壊れてがれきが散乱している状態を自分のこととして感じているかが重要である。

今月、6年生は広島へ修学旅行に行きます。子どもたちは日本の歩んできた歴史を振り返り、平和とは何かを一人ひとりが考えを持って、広島の地に向かおうとしています。自分事として考えた際に、平和な状態とはどんな状態であり、そのために今自分が大切にしていこうとは何かを考えていこうとしていることでしょう。そのように子どもたちの成長を、支え応援していきたいと思います。

6月行事予定



日	曜日		日	曜日	
1	日		16	月	
2	月	折り鶴集会 内科検診 ハートフル週間	17	火	委員会活動 (1年～4年 14:30下校)
3	火	内科検診 校外学習(1年) 持ち物名前点検 水泳指導前健康相談①	18	水	職員会議(全学年 13:15下校)
4	水		19	木	
5	木	耳鼻科検診(5年) 遊ぼう会(2年) トレジャーハンター(3年) <u>定時退勤日</u>	20	金	全校朝の会 <u>定時退勤日</u>
6	金		21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	修学旅行(6年)
9	月	水泳指導開始(～7/11) 内科検診 水泳指導前健康相談②	24	火	修学旅行(6年)
10	火	内科検診 <u>学校諸費口座振替</u>	25	水	<u>学校諸費口座振替(再)</u> 6年生家庭学習日 遊ぼう会(3年以上)
11	水	なかよしタイム(5h)	26	木	なかよしタイム(昼) 自然学校説明会(5年)
12	木	宝梅中学校区ブロック研究会(通常授業) <u>定時退勤日</u>	27	金	<u>定時退勤日</u>
13	金	平和大使講演会(6年)	28	土	
14	土	なかよし運動会	29	日	
15	日		30	月	SC・SSW 座談会

お知らせとお願い

1. スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー出勤日
 スクールカウンセラー(SC): 6月6日(金) 13日(金) 27日(金)
 スクールソーシャルワーカー(SSW): 11日(水) 18日(水) 30日(月)
 (SC・SSW 対応時間 10:00～16:00 但し30日は13:00以降) 面談希望の方は教頭まで予約連絡(71-0492)をお願いします。

2. 宝梅中学校区ブロック研究会について(6月12日(木))

本研究会は、人権教育を通じた宝梅中学校区の保幼小中学校の児童生徒の育成を目的とした取り組みです。本年度は本校が会場校として授業を公開し他の学校の先生方と協議いたします。子どもたちは通常通り5校時終了後の下校となります。

3. 水泳指導において

6月9日より水泳指導が始まります。着衣泳を取り入れるなど、学年の発達段階に応じた泳力育成に取り組みます。また健康面・体調面で水泳指導後の個別対応(点眼、頭髪等)が必要な場合は各担任にご相談ください。

7月の主な行事予定

1日(火) クラブ活動
 3日(木) 個人懇談会①
 4日(金) 個人懇談会②
 7日(月) 個人懇談会③
 8日(火) 個人懇談会④
 9日(水) 個人懇談会⑤
 10日(木) なかよしタイム
 15日(火) 給食最終日
 16日(水) 職員会議
 18日(金) 終業式



<新たに着任した先生を紹介します>

特別支援加配教員として「西浦遥(にしうらはるか)」先生が着任されました。センター(特別支援学級)の子どもたちの指導・支援に携わっていただきます。よろしくお願いいたします。